

市政のしおり

(平成25年度)

門真市議会事務局

市 章



門真市の三つの文字を組み合わせる図案化したもので、今後の当市の発展を象徴するとともに、飛び立たんとする鳥を表したものです。

(昭和38年10月1日制定)

市 の 木

楠 (クスノキ)

市内には数多くの楠があります。昭和13年、国の天然記念物に指定された樹齢1000年といわれる三島神社の「薫蓋のクス」(薫蓋樟)に代表される楠は、市内の神社仏閣等各所でその雄姿を見ることができ、広く市民に親しまれています。

(昭和48年10月1日選定)



市 の 花

さ つ き

さつきは古来より日本に原生し、春には暖かい陽光を浴びかわいい花を咲かせます。江戸時代から長年にわたって行われた品種改良は、市民一人ひとりの創意、工夫、努力を、またその寄り添い咲く美しさは、市民一人ひとりの協力と連帯感を象徴しています。

(昭和48年10月1日選定)



門真市民憲章

(昭和48年10月1日制定)

わたくしたち門真市民は、恒久の平和を求め、自由と平等を愛し、伸びゆく門真市を支える市民であることに自覚と誇りをもちます。

そして、わたくしたちは、人間の尊厳と住民の自治を重んじ、互いの信頼と協力で結ばれた、明るく豊かな住みよいまちをつくるため、市民の総意でこの憲章を定めます。

1. わたくしたちは、美しい緑を愛し、公害や災害のない、健康で文化的な生活が営める清潔な環境をつくります。
1. わたくしたちは、若い力を育て、老人を敬愛し、心身障がい者（児）をばげまし、互いに助けあって市民福祉をすすめます。
1. わたくしたちは、郷土の伝統を知り、文化財を守り、教養を高めて新しい文化をつくります。
1. わたくしたちは、働くことによるこびと誇りをもち、希望にみちた健全な家庭をきずきます。
1. わたくしたちは、市政に深い関心をもち、批判と協力を惜しまず積極的に参加します。

市歌

(昭和39年10月1日制定)

安西冬衛作詩

大阪音楽大学 飯田正紀作曲

一、まゆ ぼが いこ まれんざん
眉に朗ら 生駒連山
あした あお まちかど ま
朝に仰ぐ わが市門真
じりつ せいしん おこ
自立の精神 われらは興す
せんねんふくし へいわ みやこ
千年福祉の平和の都
おお 門真
おお 大門真
いのち幸あれ
とわに とわに とわに
三、かぜ きら
風に燦ら つばさのしるし
うちゅう まちかど ま
宇宙をひらく わが市門真
むげん はってん
無限の発展 われらはめざす
えいえん ひやく きほう
永遠飛躍の希望の都
おお 門真
おお 大門真
あす
ゆくて明日あれ
とわに とわに とわに

二、みち あら いちろ げいはん
道は新た 一路京阪
せかい かよ まちかど ま
世界に通う わが市門真
りっし さんぎょう
立市の産業 われらは勢う
せいさん ぶんか せいき みやこ
生産文化の世紀の都
おお 門真
おお 大門真
ひかり栄あれ
とわに とわに とわに

名 譽 市 民

松下 幸之助



称号贈呈日 昭和39年10月1日
明治27年、和歌山市生まれ。言わずと知れた「経営の神様」。大正7年に「松下電気器具製作所」を設立。昭和8年に門真に本社や工場をつくり、事業を拡大していきました。その後も度重なる危機を斬新な経営で乗り越え、その地位を不動のものにしました。また、幅広い社会活動も行い、企業家・文化人として国内外に多大な影響を与えました。(平成元年没)

中塚 種夫



称号贈呈日 昭和48年10月1日
初代門真市長。明治30年門真村生まれ。27歳の若さで門真村の助役に就任。門真村議会議員、大阪府議会議員、門真村長・町長を経て、門真市長となりました。海外2都市と姉妹都市提携を結び、当時、例になかった官民一体による「門真プラザ」の建築に着手するなど、門真の発展に力を注ぎました。また、府や国の要職にもつき活躍しました。(昭和61年没)

門真市イメージキャラクター 元祖招き猫「ガラスケ」

平成24年に市民による選抜投票を行い、門真市イメージキャラクター元祖招き猫「ガラスケ」を決定しました。ガラスケは門真の民話「おすまさんと笑い猫」に登場する猫であり、おすまさんが客に「おおきに」というと、ガラスケは「ガラガラ」と愛想笑いをし、ときには手招きをして客を呼んだりもしました。ガラスケはこの店の福猫として評判で、ガラスケを元にした人形が招き猫の元祖であったとされています。



プロフィール

名 前	ガラスケ
出身地	門真神社参道のとある駄菓子屋
性 格	「ニャーニャー」ではなく「ガラガラ」と鳴くひょうきん者
趣 味	接客
好 物	かつお節、れんこん、くわい
特 技	人を呼び込むこと、幸福を呼び込むこと